#### 例えば、赤ちゃんは5~6ヶ月から表情の区別ができるようになりはじめますが、悲しい顔については7~8ヶ月になって区別がつく ようになります。ベビラボは、このような検証結果を、"赤ちゃんが分かる刺激と遊び"としておもちゃに取り入れることで、赤ちゃんの 好奇心を引き出し、脳を育み※ます。 ※BabyLaboは、「好奇心を引き出し、遊びながら感じ、考えること」を脳を育むと考えています。

#### 覚

#### Step3 Step4 Step5 Step6 ねがえりの頃 5~6<sub>ヶ月</sub> はいはいの頃 7~8ヶ月 つかまり立ちの頃 $8\sim11$ ヶ月 たっちの頃 $12\sim15$ ヶ月 成長にともない、見分けられるようになっている ★普通顔と悲しい顔を区別できる

★普通顔とさまざまな表情の 区別がつきはじめる



★8×8と24×24のチェッカ-ボードを区別できる













★最初は2色の顔とカラーの顔では カラーの顔に注目する傾向がある







★見慣れるとモノクロの顔とカラーの顔では モノクロの顔に注目する傾向がある

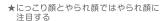










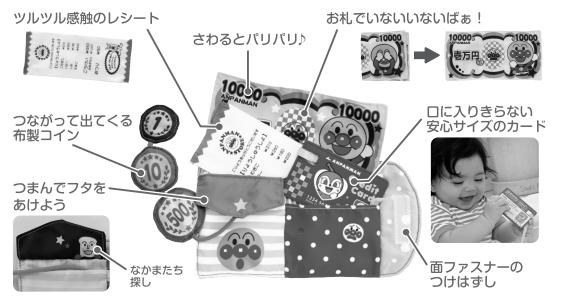






\*\*より詳しい検証の内容は、ベビラボホームページ(http://babylabo.jp)をご覧ください。 \*\*上記の月齢はあくまでもめやすです。成長には個人差があるため、成長にあわせてあせらず見守ってあげましょう。
\*\*表情悠知は快極田内自治顔とキャラクタ一般定とのさまざまな表情の顔を比較した実験を行っております。検証用の普通顔は商品には含まれておりません。

月齡	カテゴリー	赤ちゃん研究で明らかになった赤ちゃんの発達
6.5	視覚・聴覚	6.5ヶ月の赤ちゃんは、音と物の関連性を認識できる。
9	手・視覚	9ヶ月頃から、掴もうとしている物の大きさに合わせて、あらかじめ手の広げ方を変えられるようになる。 13ヶ月になると、大人と同じように物に届く前に物の大きさに合わせて手を閉じ始めるようになる。
	手·視覚	赤ちゃんは9~11ヶ月でつまむことができる。

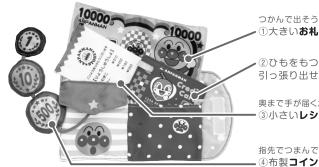


#### 6ヶ月~7ヶ月ごろ

#### 出してみよう!

おさいふには、コイン、お札、レシート、カードと気になるものがいっぱい!まずは赤ちゃんに手渡して、やりたい ように遊ばせてみましょう。気になるものを引っ張り出そうとしていませんか?それぞれ引っ張り出しやすさが 違うようにできています。上手に手指を使えるかな?





つかんで出そう! ①大きいお札

②ひもをもつだけでも 引っ張り出せる**カード** 

奥まで手が届くかな? ③小さいレシート

指先でつまんでみよう!

#### 感触の違い、 わかるかな?

レシートは、さいふ本体とは 違うツルツル感触。 触ってくらべてみましょう。



### さわるとパリパリ♪ 1

お札は赤ちゃんの大好き なパリパリ音が♪ 手で触ってみましょう。



### アンパンマンを見てみよう!

赤ちゃんが5~6ヶ月ごろから区別がつき始める アンパンマンのさまざまな表情がかくれています。 「びっくりしてるね!」など話しかけながら いっしょに見てみましょう。











### 12ヶ岸ごろ〜

### お札でいないいないばぁ!





お札を閉じて開けばいないいないばぁ!

### カードをポケットに入れてみよう!

抜きさししやすい分厚い プラスチックのカード。 カードのポケットに入れ る遊びにチャレンジして みましょう。上手にでき たらたくさんほめてあげ てください。



#### 18ヶ月ごろ~

### 大きさの違いを見てみよう

つながっているコインは 大・中・小と違うサイズに なっています。 大きさの違い、わかるかな?



#### なかまたち探し

カードのポケットなど、 いろんなところに なかまたちがかくれて います。

「ばいきんまん、どこに いるかな?」といっしょ に探してみましょう。



取扱説明書・遊び方冊子

バンダイでは、「安全で安心できる製品作りに徹し、世界のお客さまから信頼と満足を得られる商品を提供する」 ことを方針に かか ひんじ 里しょう とく すず 掲げ、品質保証の取り組みを進めています。

## ざいりょう あんぜん 材料の安全

デリケートな赤ちゃんがさわったり、なめたりした際に危険なが料は使用しないよう、製品に含まれる物質については食品衛生法などを踏まえ、厳しい自宝基準を設定し検査を実施しています。

#### かがくぶっしつ かん する項目

○ホルムアルデヒド試験 ○重金属8元素試験 ○着色料溶出試験 など



### せっけい あんぜん 設計の安全

大いの事故の際にも、おもちゃが壊れて禁ちゃんに危険が気ばないように、業界が定める沿貨・ 安全基準 (ST基準) などを踏まえ、さらに欧米をはじめとする諸外国の玩真要全基準 (ASTM、 EN-71) を積極的に取り入れています。

#### 設計・強度に関する項目

- 小さな部品の安全性確認○引っ張り・曲げ試験○トルク試験○落下試験
- ○可動部連続耐久試験 など



# ▲ 謹 意

### 保護者の方へ 必ずお読みください。

- | ●取扱説明書・遊び方冊子(本紙)を必ずお読みください。
- ┃●保護者のもとで遊ばせてください。
- ●安全のため、破損、変形したおもちゃは、使用しないでください。
- 火気や暖房器具の近くで遊ばせないでください。
- ●ガスレンジやストーブ、ライター、花火などの炎に近づけないでください。生地に引火する恐れがあります。
- ●ひもは、指などに巻きつけたりしないでください。血が かよわなくなり危険です。
- ●ひもを首にかけてふざけたり、乱暴に遊ばないでください。窒息などの危険があります。
- ●ぶつけたり、ふりまわすなど乱暴な遊びをしない でください。
- ●この<sup>はうひか</sup>には面ファスナーを使用しています。 動ファスナーを強くこすりつけると、お子様の肌 などを傷つける恐れがありますのでご注意 ください。



9

おとなといっし

#### 《使用上の注意》

- ●プラスチック梱包材は開封後すぐに捨ててください。
- ●取引常分、整製常分は無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでくがさい
- ●直射目光に長時間当てると色落ちすることがありますのでご了承ください。

<ベビラボ共同開発> 株式会社 日立製作所 <検証協力>

<検証協力> 5~8ヶ月:玉川大学 赤ちゃん

3~8ヶ月・玉川人子 赤らゃんラホ 8~15ヶ月:京都大学 発達科学研究3

#### ★セット内容

おさいふ本体・・・・1個

# 《洗濯上の注意》

- ●洗濯前にカードにビニール袋をかけ、濡れないようにしてください。
- ●やさしく押すように手洗いしてください。
- ●よくすすいだあと、綴らずにタオルなどに押し付けるようにして 补労を剪り、筋を繋えてすぐに肖陰で望手ししてください。
- ・ ●色落ちの恐れがありますので、他の物と一緒に洗わないでください。
- ●漂白剤のご使用は変色の恐れがありますので避けてください。
- ●家庭自洗濯機、タンブラー乾燥機、アイロンのご使用は、「鞴む怒れが ありますので避けてください。
- \*\*製品の仕様は品質向上のため、予告なく変更する場合があります。

≪電話受付先≫ バンダイお客様相談センター 〒277-8511 柏市豊四季241-22

ナビダイヤル 0570-041-101

●受付時間 10時~17時(祝日、夏季·冬季休業日を除く) PHS、IP電跃等をご利用の方は04-7146-0371におかけください

《商品・修理品送付先》 バンダイ 栃木修理・配送センター 〒321-0298 栃木県下都賀郡壬生町おもちゃのまち5-4-67 ●営瀬時間 10時~17時 (よ. 日. 祝日. 夏季・冬季休業日を除く)

#### <sub>発売元</sub> 株式会社バンタイ

東京都台東区駒形1-4-8 〒111-8081

## であってなに? 目指したのは、 赤ちゃん満足度No.1!

ベビラボは**バンダイ**と**日立製作所**の 共同プロジェクトで赤ちゃんを研究して生まれました。

さまざまな検証で確認された、 赤ちゃんが"分かる"より良い刺激と遊びがいっぱいだから、 遊びながら赤ちゃんの好奇心を引き出します。

赤ちゃんが本当に"分かる"おもちゃだから夢中になれる。 赤ちゃんの笑顔が、ママの笑顔に。 ママの笑顔が、赤ちゃんの笑顔に。

これがベビラボの考える、おもちゃの重要な役割です。

### 赤ちゃんの時期に、成長に応じたより良い刺激と遊びを 用意してあげることがとても大切です

赤ちゃんは様々な可能性を持って生まれてきます。 赤ちゃんには、スポンジが水を吸収するように様々な能力を 獲得してゆく期間があります。この時期には、成長にあわせた より良い刺激と遊びを用意してあげることが非常に重要です。 ベビラボのおもちゃには検証結果を取り入れた「成長に応じて 赤ちゃんの好奇心を引き出す刺激と遊び」が盛り込まれています。 ママ・パパが一緒に遊んであげて、より良い刺激を与えて、 赤ちゃん本来の力を引き出してあげることが大切です。



#### 手や指を使うことはどんな風に脳にいいの?

# 手を繰り返し使うことで脳内の神経同士のつながりが強化され、 **●**脳が運動・行動を学習します。

手を使ってどのような行動をするかは、脳の前頭葉にある前頭連合野という部分が考えて計画を立て、運動前野(運動連合野)という部分に伝え、運動前野がどのように手と指を動かすかを決めて、体運動野という部分に伝え、体運動野が運動の実行指令を出しています。

この脳の各部のはたらきは、手の行動や運動を繰り返し行うことで、 できるようになります。

手の行動や運動を繰り返すことで、脳内の神経同士のつながりが強化され、 脳が運動・行動を学習します。

また手の基本的な使い方をマスターしておくと、他の運動を学習する時にもそのときに作られた神経回路網が働き、学習を助けてくれます。

### 脳は場所により分業して働いています



(小泉英明編著「育つ・学ぶ・癒す脳図鑑21」工作舎より





ホームページへ (http://babylabo.jp)



